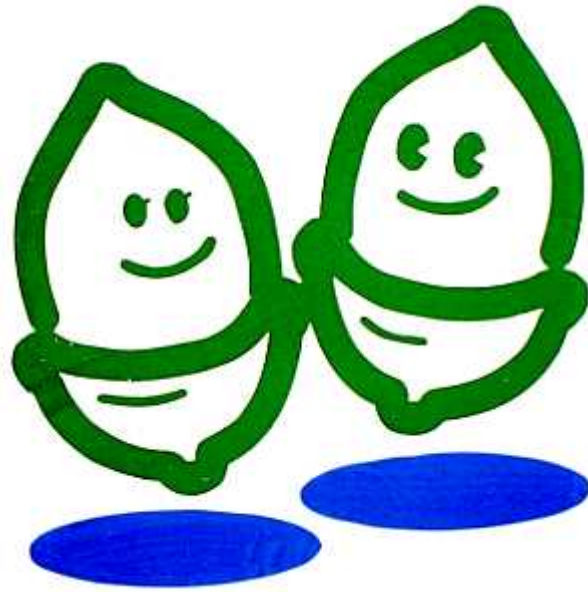


令和5年度 利用ガイドブック (自然学校用)

本ガイドブックは令和5年3月の状況に基づき作成しております。5類感染症等を踏まえた自然学校受入れにかかる本校の対応については、随時見直しを行う場合もあります。ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。



兵庫県立
南但馬自然学校

HYOGO KENRITSU MINAMI TAJIMA SHIZEN GAKKO
Nature Education Center

目 次

1	施設概要	1
2	施設使用料	2
3	諸経費	2
4	活動用備品等	4
5	入校から退校まで	6
6	キャンプ場	10
7	救急体制	13
8	避難経路図	15
9	施設図	16
	(1) 全体図	16
	(2) 施設配置図	17
	(3) キャンプ場配置図	18
	(4) 建物平面図	19
10	内線電話番号	23
11	交通案内図	24

1 施設概要

(1) 建 物

建 物 名	主	な 施 設、 定 員 等
本 館	1 階	エントランスホール、医務室、事務室等
	2 階	宿直室、会議室等
生活棟 くすのきの館 ひのきの館 とちの館 (6棟) さくらの館 すぎの館 まつの館	1 階	洋 室 3室、指導者室 1室 ※くすのきの館には身障者用の浴室、トイレがあり、 玄関はスロープになっています。なお、浴室を利用する 場合は事前に申し出てください。
	2 階	和 室 3室、指導者室 1室
浴 室 棟	1 階	リネン室、乾燥室、休憩コーナー
	2 階	大浴場 (20人程度) 2か所 小浴場 (10人程度) 2か所
食 堂 棟	1 階	倉庫等
	2 階	食 堂 (定員270人)
自然観察館		板張り仕様 (80人程度) 14.4m×10.8m 各種自然観察器具を備えています。
但馬ふるさと館	1 階	研修室、多目的ホール
	2 階	工作室 (80人程度) ※各種工作用具を備えています。
大屋根広場		半屋外の多目的広場 32m×22.5m (球技不可) ※ファイヤー場としての使用も可能です。 ※ワイヤレスマイク・CD・Bluetooth等、対応可

※敷地内に公衆電話はありません。

(2) 野外施設

施 設 名	施 設 の 概 要
キャンプ場	ファイヤー場 (2か所) 野外キッチン 4棟 (1棟に炉6、調理場・流し6) 野外卓 24台 (1台につき8名程度) トイレ、ミーティング室 せせらぎ池
自然観察路	<small>あさごやま</small> 朝来山北側斜面 (施設内) に8コース設置 (むさびコースは通行不可) 朝来山展望台、雲海展望台、展望の丘等があります。くまコース 入口付近にある <small>あめのみや</small> 雨乃宮の池では、6月頃にはモリアオガエルの卵塊 を見ることができます。雨乃宮の池生態系は朝来市天然記念物 に指定されています。
森のスポーツ広場	約2,100㎡の広場 (球技可) じゃぶじゃぶ池 トイレ、倉庫 ※大人数の場合、ファイヤー場としても利用可。
芝生広場	約1,200㎡の広場 (球技不可)
うりぼうの森	自然観察、散策場所
けろトープ	水辺の生物観察場所 ※6月頃にはモリアオガエルの卵塊を見ることができます。

2 施設使用料 1人1泊につき 500円

(障害者減免制度有り)

3 諸経費 (消費税込み)

(1) 食費 (食堂での食事) ※野外炊事、弁当等は別表参照

3食 2,060円 (朝食540円 昼食650円 夕食870円)

(2) リネン使用料

ア 布団用シーツ 290円 (敷き布団用シーツ、掛け布団用シーツ、枕カバー)

イ 寝袋用シーツ 180円

(3) 本校指定のごみ袋

1枚(45Lサイズ) 20円 (食堂で販売)

(燃えるごみは、本校指定のごみ袋に入れ、食堂横の「ごみステーション」(利用団体用)に捨ててください)

(4) 野外炊事メニュー及び材料費

メニュー・食材名	基本料金	主な材料
米	80円	100g
	100円	130g
	115円	150g (1合)
	※食堂で米を炊いた場合は、上記に30円増しとなります。	
カレー	300円	牛肉、じゃがいも、人参、玉ねぎ、カレールウ
焼きそば	300円	そば玉、豚肉、人参、ピーマン、キャベツ、玉ねぎ、焼きそば用ソース
バーベキュー	750円	牛肉、ウインナー、ピーマン、キャベツ、玉ねぎ、かぼちや、さつまいも、とうもろこし、焼き肉用たれ
肉じゃが	300円	牛肉、じゃがいも、人参、玉ねぎ、糸こんにゃく、調味料
シチュー	300円	豚肉、じゃがいも、人参、玉ねぎ、シチューの素
豚汁	300円	豚肉、大根、人参、里芋、厚揚げ、椎茸、ねぎ、こんにゃく、味噌、和風調味料
手打ちうどん	180円	うどん粉、あげ、かまぼこ、きざみねぎ、だし汁
ホットドッグ ※カートドッグ用	200円	コッペパン、キャベツ、ウインナー、ケチャップ
棒焼きパン	110円	パン生地 (70g)
お茶	110円	10L ※朝食時の水筒補給は無料です。
幕の内弁当	650円	I～IIIの3種類
おにぎり (1個)	140円	梅、鮭、昆布
パン (1個)	140円	あんパン、クリームパン、メロンパン
ジュース(1本)	120円	紙パック (200mL) アップル、オレンジ 他
お茶(1本)	120円	紙パック (250mL)
牛乳(1本)	90円	200mL
ペットボトル飲料(1本)	160円	500mL スポーツ飲料、お茶等 (キャップとラベルを外すと回収可能です)
アイスクリーム(1個)	140円	
バナナ(1本)	100円	
カレールウ (増分)	300円	1箱

※野外炊事の食材は、すべて別紙①でお申し込みください。

※上記以外のメニュー、食材は事前に食堂業者とご相談ください。

※食数の変更等については、食堂業者に直接ご連絡ください。

(5) 薪、クラフト材料等料金 (事前に別紙②で注文してください)

No.	品名・数量	料金	No.	品名・数量	料金
1	ファイヤーセット(1m×14本 薪4束)	5,000円	10	真竹1m	250円
2	薪1束	300円	11	収集業者指定ごみ袋1枚(45L)	20円
3	炭1箱(6kg)	1,200円	12	乾電池単一1個	110円
4	灯油1L	140円	13	アルミホイール1本(幅25cm×8m)	180円
5	焼き板用杉板1枚(20cm×15cm×1.5cm)	110円	14	ろうそく大1本(18cm)	80円
6	焼き板用ガスボンベ1本(バーナーはレンタル)	500円	15	ろうそく中1本(14cm)	40円
7	焼き板用ガスバーナー(レンタル)	100円	16	ろうそく小1本(10cm)	15円
8	ひのきの枝(直径5~10cm×1m)	200円	17	ヒートン(15mm)	10円
9	孟宗竹1m	200円	18	ストラップ(1つ)	60円

※その他取扱物品(料金については、食堂業者にお問い合わせください)

1	たこ糸1巻(80m)	9	麻ひも1m
2	ニス1本(300cc)	10	瞬間接着剤1本
3	セロハンテープ1巻	11	のり1本(70g)
4	くぎ100g(長さ3cmが100本程度)	12	木工用ボンド180g入
5	洗濯用洗剤(500g)	13	木工用ボンド50g入
6	画用紙1枚(54cm×39cm)	14	作業用手袋1ダース
7	模造紙1枚	15	紙やすり(No.240、400、2000)
8	針金100g(約10m)		

※諸経費はすべて食堂業者にお支払いください。

食堂業者

(有)こめやストアー 迫間厨房センター

TEL 079-676-4778 FAX 079-676-4777

注文例

キャンプファイヤー (トーチ棒の販売は行っておりません)

No.1 ファイヤーセット + No.4 灯油1~3L程度

焼き板

No.5 焼き板用杉板 + No.6 焼き板用ガスボンベ + No.7 焼き板用ガスバーナー
(ガスボンベ1本で 焼き板用杉板を15枚程度焼くことが可能)

4 活動用備品等

- (1) 提出された「備品等貸出カード」(別紙④)に基づいて貸し出します。
- (2) 乾電池等の消耗品は利用者でご準備ください。
- (3) 紛失、破損等があった場合、事務室にご連絡ください。(弁償していただく場合があります)
- (4) 状況に応じて、貸し出しできない場合があります。事務室にご確認ください。
- (5) ☆印が付いているものは、1つにつき数字分の単1乾電池をご準備ください。
- (6) その他、必要なものがありましたら、事前にお問い合わせください。

本館

ワイヤレスアンブレット	2	CDラジカセ	6	ハンドマイク☆6	2	無線機	12
懐中電灯☆4	6	車椅子	3	敷き布団用防水シート	10	フィールドスコープ	6
電気ポット	6	電気スタンド	2	ドライヤー	6	電池式ランタン☆3	15

自然観察館

顕微鏡	25	虫めがね	100	ピンセット	80	聴診器	35
天体望遠鏡	6	フィールドスコープ	5	双眼鏡	70	星座早見盤	200
捕虫網	50	たも(魚捕り用網)	50	虫かご	35	飼育ケース	40
ホワイトボード	2	長机(長脚)	30	椅子	120	箱めがね	20
万年筆型顕微鏡	8	ライトスコープ	30	ルーペ	15	ラミネーター	1
プロジェクター	1	OLコンパス	120	OLマップケース	120	燭台(キャンドルサービス用)	3
手持ち燭台	90	懐中電灯☆4	10	銀マット	30		

工作室

両刃のこぎり	35	片刃のこぎり	10	竹引きのこぎり	40	クラフトのこぎり	50
かなづち(げんのう)	90	くぎぬき	40	かんな(大人のみ使用可)	20	きり	80
小刀(切りだし刀)	200	剪定ばさみ(大人のみ使用可)	20	なた(大人のみ使用可)	8	木づち(なた用 25・一般25)	
ゴムハンマー	4	木工ヤスリ	30	竹工なた	30	彫刻刀セット	30
はさみ(紙切り用)	80	小型万力	10	粘土板	150	紙すき器	80
アイロン台	15	電気ミキサー	15	カッティングマット	100	洗濯機	1
ホーロー鍋	10	ステンレス鍋(寸胴)	8	アイロン	10	たらい	15
ペンチ	40	ワイヤーブラシ	150	ポリバケツ	20	定規(30cm)	50
電動糸のこ	9	電動ドリル	3	さしがね	25	ベルトサンダー	2
グルーガン	30	ハンドドリル	10	卓上ボール盤	2		

キャンプ場倉庫(ミーティング室)

野外炊事用具 180分							
皿(カレー用)	180	しゃもじ	50	さいばし	29	皮ひき	50
包丁(野菜用)	48	包丁(肉用)	24	まな板(野菜用)	24	まな板(肉用)	24
スプーン	180	飯盒(5合炊き)	48	鍋	24	鍋蓋	24
計量スプーン	50	計量カップ	50	大鍋	2	なた(薪用)	4
うどん作りセット	13	棒焼きパン用棒	150	バーベキューコンロ	20	羽釜・かまど	2
1人用テント	60	銀マット	30	寝袋	80	運搬用かご	28

うりぼうの森倉庫

1人用テント	30	2人用テント	25	5人用ドーム型テント	5	銀マット	60
寝袋	90						

森のスポーツ広場倉庫

グラウンドゴルフセット	5	ゲートボールセット	7	ペタンクセット	16	長縄(大縄跳び)	15
綱引き用ロープ	2	サッカーボール	5	ドッジボール	5	ソフトバレーボール	5
フライングディスク	70						

食堂下倉庫

マウンテンバイク	90	自転車用ヘルメット	90	プロテクター (肘・膝)	90	長靴 (22~28cm)	300
リヤカー	3	はしご	6	作業用ヘルメット	190	アルミ脚立3段(大屋根用)	11
アルミ脚立4段(大屋根用)	12	移植ごて	50	1人用テント	60		

〈参考〉

生活棟 (備付備品)

冷蔵庫(注)	2	ドライヤー	1	電気ポット	1	テレビ	1
防災セット	2	耐火金庫	1	洗濯機、乾燥機	2	電気掃除機	4
空気清浄機	1	長机	9	ホワイトボード 大2小1		コインロッカー (100円返却式)	

(注) くすのきの館のみ冷蔵庫 1 (2階指導者室にあり)

県立南但馬自然学校イラストマップ



5 入校から退校まで

(1) 入 校

- ア 入校時間は9：00から16：00までです。
- イ バスはロータリーの指定の場所に、その他の車（生活棟への乗り入れを許可された車を除く）は施設修繕工事期間中、森のスポーツ広場に駐車してください。

(2) 入校手続き（入校式後でも可）

- 利用校及び利用団体の責任者等は到着後、速やかに本館エントランスホールに来訪ください。
- (ア) 人員、食数、布団用シーツ注文数、クラフト材料等の確認
 - (イ) 南但馬自然学校の利用にあたっての説明
 - (ウ) 利用生活棟、プログラム活動内容、活動場所等の確認
 - (エ) 生活棟乗入特別許可証及び生活棟の鍵、消毒セットの受け取り
 - ※駐車票は事前に送付しますので、各校で増し刷りしてください。
 - ※必要に応じて、無線機を貸し出します。

(3) 入校式

- ア 入校式は大屋根広場または芝生広場等で行ってください。
- イ 司会進行は利用校でお願いします。
- ウ 本校学長のあいさつを入れてください。

< 入校式の進行例 >

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1 はじめの言葉 | 4 利用校児童代表の言葉 |
| 2 利用校代表者あいさつ | 5 終わりの言葉 |
| 3 南但馬自然学校学長あいさつ・職員紹介 | |

- エ 入校式後に本校職員の話（生活上の注意）を入れてください。

(4) 生活時間

- ア 1日の生活時間は、利用校で決めてください。ただし、他校との調整は当該校間でお願いします。
- イ 夜間、生活棟以外での活動は、21：00までです。
- ウ 担当者連絡会を毎日16：20から本館エントランスホールで行います。
各利用校及び利用団体から必ず1名以上出席してください。

(5) 生活棟の利用

- ア 生活棟の利用は、13：00以降です。
- イ 生活棟を空けるときは、玄関及び窓を施錠し、照明・エアコンのスイッチを切ってください。
- ウ 生活棟での飲食はできません。※お茶や水の水分補給は可能。
- エ ベッド用寝具（布団、枕）はベッドの上に、和室用寝具（布団、枕）は、部屋の隅に整理整頓してください。2階指導者室は使用した布団、枕を押し入れの前に出しておいてください。
- オ 節電、節水をお願いします。
- カ 荷物は、整理整頓してください。
- キ 生活棟の1階指導者室（くすのきの館は2階）の流し台に電気温水器を設置しています。レバーをお湯方向へいっぱいに向けると熱湯が出ます。必ず温度調節レバーを回し温度を調節してください。なお、飲用とする場合は、冷水方向へいっぱいに向け利用し、温める場合は電気ポット等をご利用ください。
- ク 電灯とエアコンは、1階指導者室で一斉管理できます。なお、電灯は1階指導者室のスイッチを入れてから点灯してください。
- ケ 就寝時は、玄関の鍵をかけてください。
- コ 生活棟の電話機は内線専用です。外線発信はできません。

(6) 食堂の利用

ア 食堂は8人用のテーブルと6人用のテーブルがあります。(参照：P19の建物平面図)

イ 利用時間

	4月～10月 (夏季)	11月～3月 (冬季)
朝食	7:30～ 9:00	7:45～ 9:15
昼食	12:00～13:30	12:00～13:30
夕食	17:15～19:15	17:00～19:00

- ウ 食事はカフェテリア方式 (セルフサービス) ですが、配食の方法については利用校 (団体) の担当者と本校職員と相談の上決定します。原則、食堂利用者の全員が食事をするまで、おかわりはできません。
- エ 食べ終わったら、食器の返却場所で残飯等を分別してポリバケツに入れ、食器はシャワーで汚れを落とし、静かに水槽に入れてください。箸、スプーンは所定の容器に入れてください。
- オ 食後はテーブルやカフェテリア台の上をふきんできれいに拭き、椅子は整頓してください。
- カ 朝食時には持参の水筒にお茶を入れることができます。

(7) 浴室棟の利用

ア 利用時間は、児童は17:00～21:00、指導者は17:00～22:30です。

※活動中、雨に濡れた場合等については、入浴時間を本校職員と相談してください。

イ 椅子、桶を整頓し、忘れ物、ごみのないようにしてください。

ウ 指導者は、毎日浴室の点検をしてください。

エ 浴槽内の排水口は吸引が強いいため、髪の毛や洗面器、タオル等を近づけないように注意してください。

オ 脱衣所から最後に出られる方は、浴槽の栓は抜かず、換気扇は回したまま消灯し、開扉のままにしておいてください。

(8) 他施設

ア 自然観察館、但馬ふるさと館の利用は、9:00～21:00です。

イ 自然観察館、但馬ふるさと館は、利用後、本校職員が点検をします。利用後は、内線(306、307)、または無線で事務室まで連絡いただき、点検の際には利用校の教員の立ち会いをお願いします。なお、21:00までに点検が終わるようにご協力願います。

ウ 朝来山登山時のバイオトイレの利用については、個別に説明します。

(9) リネン

ア 貸出

(ア) 事前に生活棟毎の使用枚数をシート使用申込書 (別紙③) によりお知らせください。生活棟に使用申込数を搬入します。

(イ) 1人につき、敷き布団用シート、掛け布団用シート、枕カバー各1枚です。

イ 返却

指導者は児童が、退校日に使用済みの敷き・掛け布団用シートをたたまずに浴室棟1階にある返却用袋に入れるのを見届けてください。

※敷き布団用シート→青色の袋 } にたたまずに入れてください。

※掛け布団用シート→赤色の袋 } 袋の7割程度入ったら、新しい袋に交換してください。

※枕カバーは生活棟ごとにカゴ (各生活棟の名前入り) に広げて入れてください。

使用していないリネン (敷き・掛け・枕のセットになっているもののみ) は事務室に返却ください。

布団の汚れが発生した場合、速やかに事務室 (指導課) までご連絡ください。状況によりクリーニングします。その際はクリーニング料をお支払いいただくこととなります。

(10) ごみ処理

ア 生活棟のごみは、本校指定のごみ袋に入れて、食堂横のごみステーション (利用団体用) に出してください。

イ 持ち込まれた燃えないごみ (缶、ビン、ペットボトル、トーチ棒用の針金等の金属類) は、全て持ち帰ってください。

(11) 清 掃

ア 生活棟は毎日清掃してください。

イ 方 法

- (ア) 宿泊室は、ほうきまたは掃除機を使ってください。
- (イ) ふれあいスペースはモップで拭いてください。冬季は、ふれあいスペース及び洋室にカーペットが敷いてありますので、掃除機で掃除してください。
- (ウ) 洗面所は、備え付けのスポンジ等で汚れを落としてください。
- (エ) トイレは、基本、掃き掃除のみとしてください。汚れがひどい場合は水をまき、掃除してください。
- (オ) 便器は、トイレブラシで中の汚れを落とし、水を流してください。
- (カ) トイレトペーパーは、階段横倉庫から取り出し補充してください。
- (キ) 掃除用具は1階の倉庫と2階のクローゼットに、トイレの掃除用具は男子トイレ入ってすぐ左の倉庫、女子トイレ入ってすぐ右の手洗い場にありますが。
- (ク) ごみは、退校時に燃えるごみ・燃えないごみに必ず分別して集め、燃えるごみは、本校指定のごみ袋に入れて食堂横の「ごみステーション」（利用団体用）に出してください。持ち込まれた燃えないごみは、お持ち帰りください。
- (ケ) 各部屋のごみ箱のごみを捨てて、ビニール袋をかけてください。
- (コ) トイレのサンタリーボックスは新しいビニール袋（階段横倉庫にあります）をかけてください。

(12) 退 校

ア 退校準備

- (ア) 退校日には、次の利用者が気持ちよく利用できるよう清掃してください。
- (イ) 布団や枕はシーツ・カバーをはずし、髪の毛やほこり等を取り払ってから、きちんとたたんで所定の場所に整頓してください。
- (ウ) 各部屋のカーテン、入り口のドアは開け、カーテンはカーテンリボンでとめてください。窓は、晴天時には開けておいてください。
- (エ) 本校職員が生活棟を点検しますので、利用校の教員の立会いをお願いします。なお、生活棟の点検が11：30までに終わるようにご協力願います。
- (オ) 諸経費の支払い等の手続きをしてください。

イ 退校式

- (ア) 退校式は、大屋根広場または芝生広場等で行ってください。
- (イ) 司会進行は利用校をお願いします。
- (ウ) 本校職員のあいさつを入れてください。

(13) 指導者へのお願い

ア 児童の健康と安全については、利用校で十分ご注意ください。けが人や急病人が出た場合、火災が発生した等の場合は、適切な処置をするとともに、直ちに事務室（内線 306・307）に連絡してください。

夜間（21：45以降）の連絡先は、宿直室（内線 308）です。

イ 貴重品は、利用校の責任で保管してください。

ウ 本校に持ち込んだものは、すべて持ち帰ってください。

エ 施設、設備、備品等を破損や紛失した場合は、速やかに事務室に連絡し、指示を受けてください。

- オ 施設内での喫煙及び飲酒は禁止です。
- カ 避難経路及び消火器の設置場所を確認してください。
- キ セロハンテープ、ガムテープ、メンディングテープ、ビニールテープ等のテープ類を壁や窓ガラスに貼らないでください。
- ク 火災防止のため、所定の場所（大屋根広場、ファイヤー場、野外キッチン、森のスポーツ広場）以外での火気の使用は禁止です。花火は全面禁止です。
- ケ 大屋根広場、芝生広場は、施設が近くにあるため球技不可としています。
- コ 無線機はオリエンテーリングや登山等、広い範囲の野外で活動する時に使用してください。必要最小限の交信を心がけてください。
- サ 緊急時には、校内放送が利用できます。
- シ 施設内での車の使用は禁止です。ただし、特別の事情がある場合は申し出てください。
- ス 3月下旬から12月中旬までの夜間、鹿柵として門扉を閉めます。通られる際は閉じてある門を開けて通られましたら、元の状態に戻してください。
- セ 郵便ポスト（1日1回収集）は食堂から自然観察館に行く途中にあります。時間をご確認の上ご利用ください。
- ソ 指導者は名札を着用してください。
- タ 食事メニューにおける食物アレルギーの確認について、該当児童保護者から学校に提出された「食物アレルギー代替食連絡票」をもとに、「食物アレルギー確認シート（Excel）」を使用し、間違いがないか必ず確認願います。なお、「食物アレルギー確認シート（Excel）」は、本校ホームページに掲載しております、ダウンロードしてご使用ください。

※ 令和5年度1学期間は施設修繕工事を実施しています。施設の利用にあたっては、ご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

☆ 5類感染症等を踏まえた本校の対応
別添1、別添2を参照のうえ、ご利用ください。

6 キャンプ場

(1) 1人用、2人用、5人用テント

- ア 第1ファイヤー場、第2ファイヤー場、芝生広場に設営できます。
- イ 寝具は銀マット、寝袋を使用し、寝袋用シーツが必要です。シーツ使用申込書（別紙③）にてお知らせください。
- ウ テントの中は土足厳禁です。また、火気の使用もできません。
- エ テント内の照明は懐中電灯か電池式ランタンを使用してください。
- オ テント内は常に整理整頓をし、きれいに使ってください。
- カ 撤収時は掃除をして、次の利用者が気持ちよく使用できるようにしてください。
- キ 撤収時に本校職員が点検しますので、利用校の教員の立会いをお願いします。
- ク 内線電話は、ミーティング室外の壁面に備え付けてあります。

(2) 野外キッチン

※野外キッチンは、冬季期間(12月中旬～3月中旬)は利用できません。

- ア 火災や事故の防止にご留意願います。
- イ 野外キッチン周辺は、段差や坂が多いため、安全に配慮願います。
- ウ 洗剤・タワシ等は本校から貸し出すことができます。
- エ 貸し出した食器は洗った後、乾いたふきん（最低1人2枚は必要）で、水気を完全に拭き取ってから返却してください。
- オ 薪は束になっています。指導者は野外炊事終了後「薪使用カード」に使用束数を記入し、半券を食堂に提出してください。
※余った薪は、1束単位にすることができれば返却が可能です。また、キャンプファイヤーでの使用も可能です。
- カ 燃え残りの薪は、燃やしきってください。灰は、灰捨て用缶に入れ、流しの下にあるバケツを使って水で浸した状態にして、薪置き場の横にある灰置き場に持って行き、灰置き場にある空の灰捨て用缶を元の場所に置いてください。
- キ 燃えるごみや生ごみは、本校指定のごみ袋に入れて、「キャンプ場ごみ置場」に出してください。燃えないごみ（缶、ビン、ペットボトル、トーチ棒用の針金等の金属類）は、すべて持ち帰ってください。
- ク 生ごみが下水に流れ込むと、詰まって全体が使用できなくなるため、充分にご注意ください。
- ケ 野外卓を使用した後は必ず掃除してください。
- コ 野外炊事用具は、キャンプ場倉庫前で本校職員が貸し出します。また、返却時も本校職員が点検します。

(3) ファイヤー場

- ア 大屋根広場で使用した薪は、燃やしきってください。
- イ 第1及び第2ファイヤー場で使用した薪は、薪が燃えきったらドラム缶の蓋をかぶせてください。
- ウ 灰は翌日始末し、指定された場所に持って行ってください。
- エ トーチ棒等を使って燃え残った針金等の金属ごみは、持ち帰ってください。
- オ 必要に応じて照明灯及びコンセントが利用できます。（スイッチは電柱に付属しています）
- カ 所定の場所（大屋根広場、ファイヤー場）以外でのキャンドルロードは禁止です。

(4) その他

- ア テントサイトには常夜灯がありますが、夜間のトイレ使用については2人以上で行動してください。
- イ トイレはきれいに使用し、利用後は清掃してください。

布団のたたみ方

1階洋室



掛け布団は、絵柄を中にしてたたみ、ベッドの真ん中に置く。



掛け布団は、入口側に折り目が見えるようにたたむ。

2階和室



掛け布団は、かべ側と入口側に折り目が見えるようにたたむ。



そろえて置く。



布団は、かべから30cmぐらいはなす。

布団の重ね方

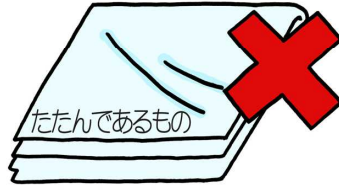
枕

掛け布団

敷き布団

★布団をたたむ前には、髪の毛やゴミなどを取り払う。

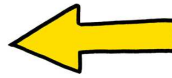
シーツの袋への入れ方



広げて

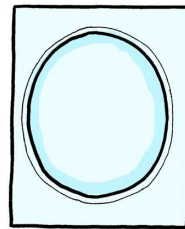
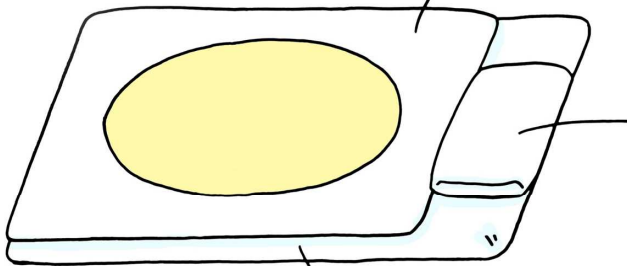


このままでは入れられません!

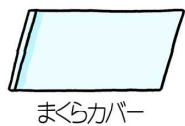
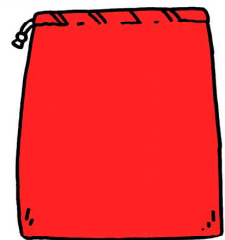


シーツの種類別に袋に分けて入れよう!
みんなで協力すると早くできるよ!

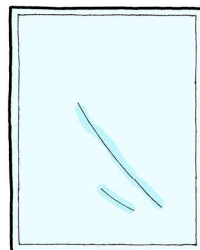
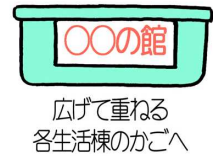
シーツは
3種類あるよ



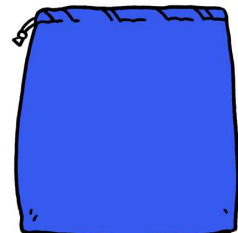
かけ布団のシーツ
・2枚重ね
・1枚は丸く穴が開いている



まくらカバー

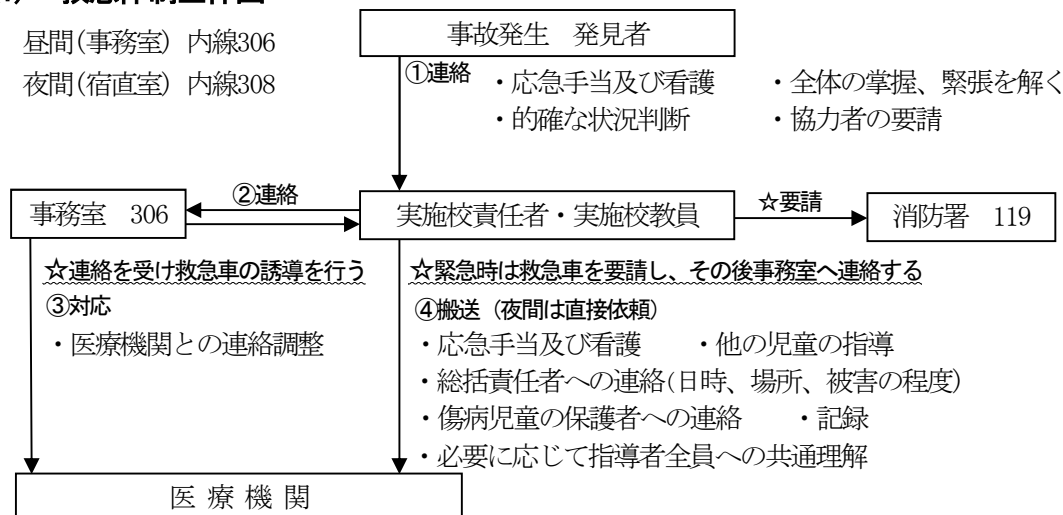


しき布団のシーツ
・1枚の大きい布



7 救急体制

(1) 救急体制全体図



※生活棟・各施設には救急箱を設置していますのでご利用ください。

本館エントランスホール・生活棟さくらの館ベランダ下・野外キッチンの3か所にAEDを設置しています。

21時45分以降の受診については、利用校で公立八鹿病院や公立豊岡病院等に連絡し、受診してください。

(2) 病院等の連絡先

・南但消防本部 TEL 079-672-0119 ・南但馬警察署 TEL 079-672-0110

- ・ ふく福タクシー TEL 0120-329-293 079-670-1269
- ・ 旭タクシー (和田山) TEL 079-672-3221
- ・ 全但タクシー (株) 和田山 TEL 079-672-2807

※休診日は変更になることがあります。診療時間についても医療機関により異なりますので、受診前にご確認ください。

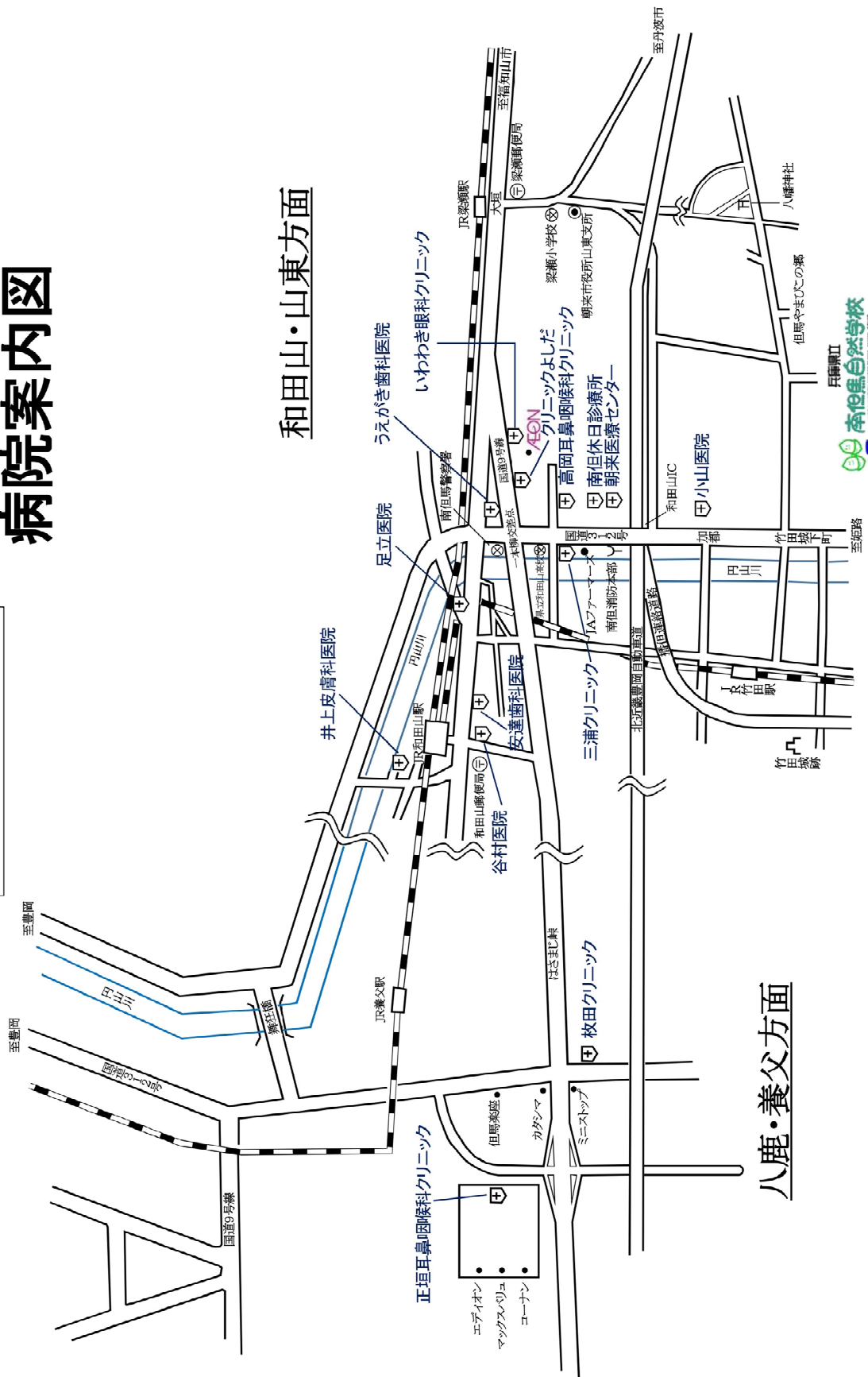
病院名	電話番号	診療科目	所要時間	休診等
朝来医療センター	079-672-3999	内科・整形外科・外科等	車で15分	
八鹿病院	079-662-5555	内科・外科・皮膚科・小児科・整形外科等	車で30分	
豊岡病院	0796-22-6111		車で45分	※小児科24時間対応可能
神崎総合病院	0790-32-1331	内科・外科・眼科・小児科・整形外科等	車で45分	
小山医院	079-674-0333	内科・小児科	車で10分	水・土曜午後、日曜、祝日
クリニックよしだ	079-670-0006	内科・小児科	車で15分	土曜、日曜、祝日
谷村医院	079-672-2016	内科・小児科	車で20分	木・土曜午後、日曜、祝日
足立医院	079-672-0250	整形外科	車で20分	水・土曜午後、日曜、祝日
枚田クリニック	079-664-0199	脳神経外科	車で30分	木・土曜午後、日曜、祝日
井上皮膚科医院	079-672-0377	皮膚科	車で20分	木曜、日曜、祝日
いわわき眼科クリニック	079-672-0601	眼科	車で15分	水・土曜(第2第4)午後、日曜、祝日
高岡耳鼻咽喉科クリニック	079-672-0808	耳鼻咽喉科	車で15分	木・土曜午後、日曜、祝日
安達歯科医院	079-672-5225	歯科	車で20分	木曜、日曜、祝日
うえがき歯科医院	079-672-1888	歯科	車で20分	土曜午後、日曜、祝日
三浦クリニック	079-672-4111	内科、外科、小児科	車で15分	木・土曜午後、日曜、祝日
正垣耳鼻咽喉科クリニック	079-663-4187	耳鼻咽喉科	車で30分	木・土曜午後、日曜、祝日
南但休日診療所	079-672-5269	内科・小児科	車で15分	※診療日 日曜、祝日、お盆、年末年始

※生活棟の電話機は内線専用です。外線発信はできません。

(R5.4.1現在)

豊岡病院
 国道312号線を豊岡方面に
 45分北上したところにあります。

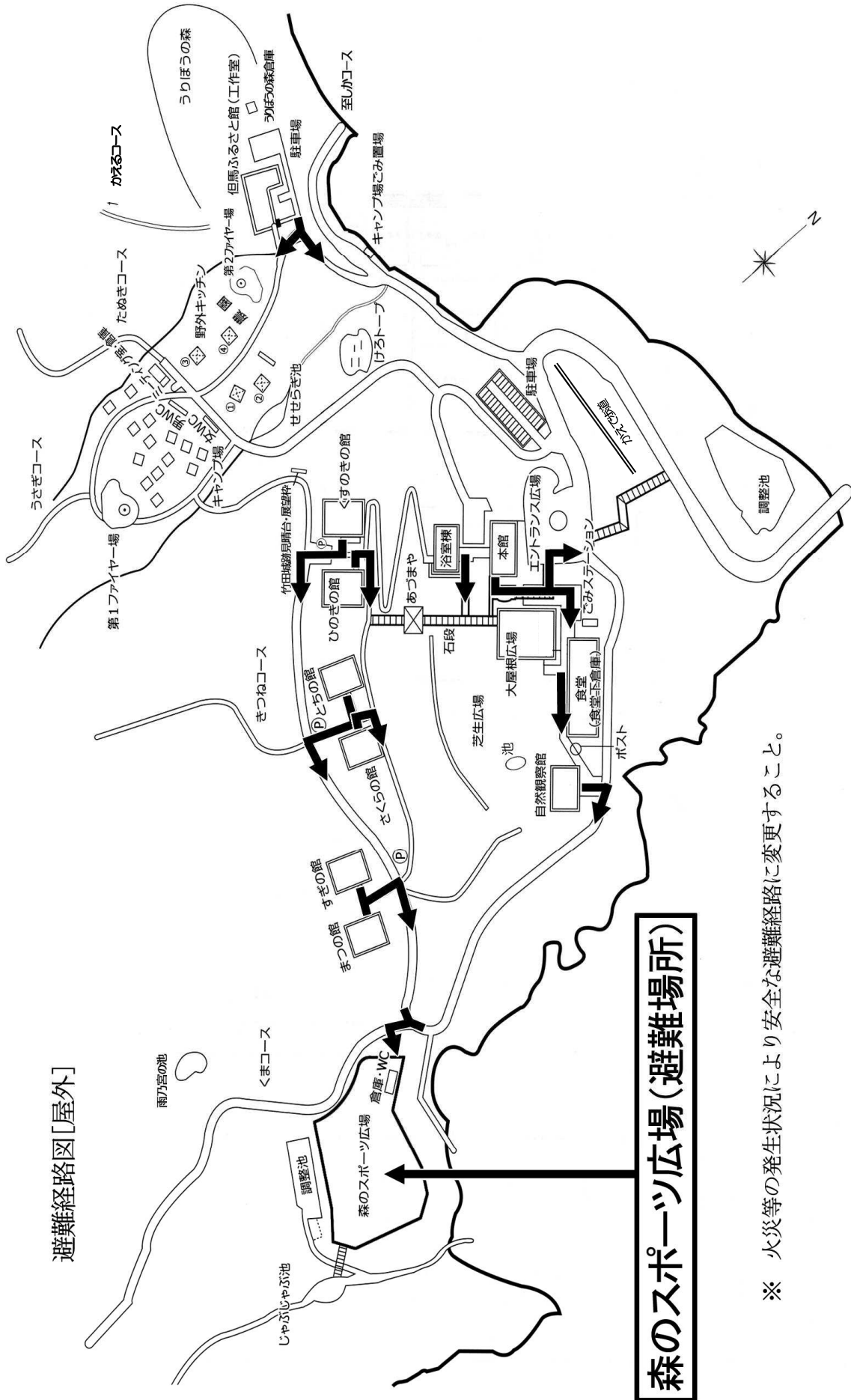
病院案内図



和田山・山東方面

八鹿・養父方面

神崎総合病院
 国道312号線を姫路方面に45分
 南下したところにあります。



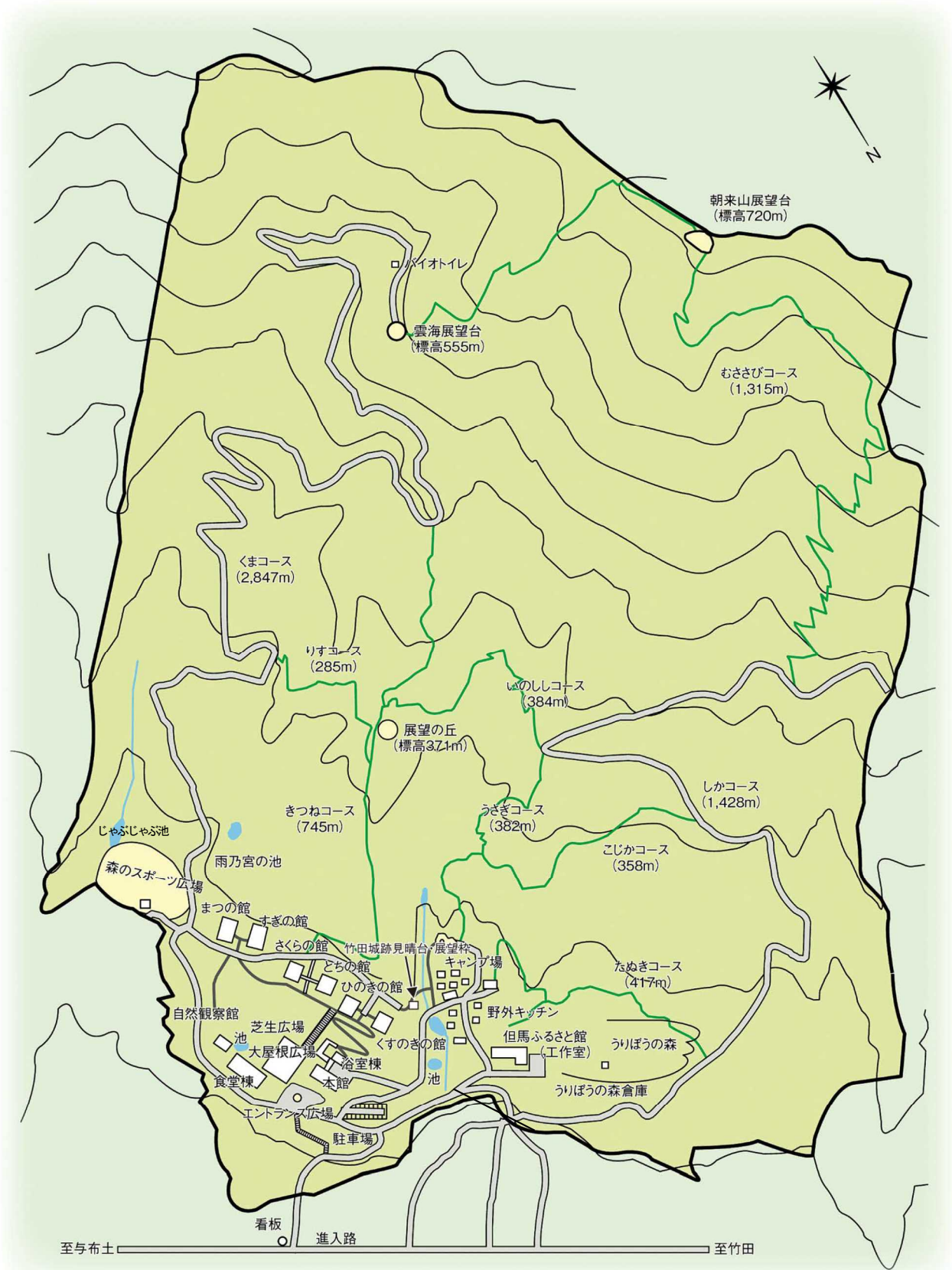
避難経路図[屋外]

森のスポーツ広場(避難場所)

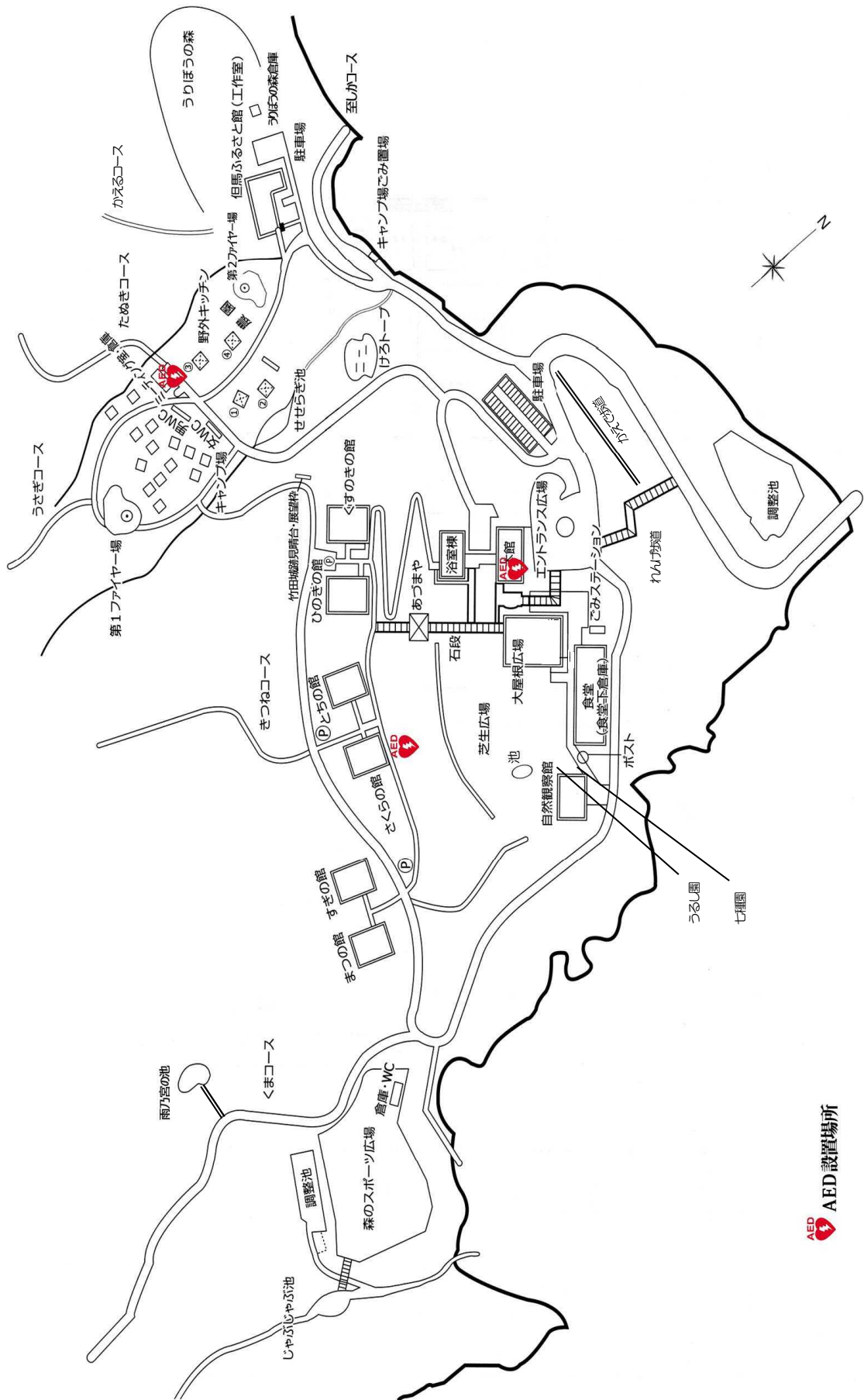
※ 火災等の発生状況により安全な避難経路に変更すること。

9 施設図

(1) 全体図

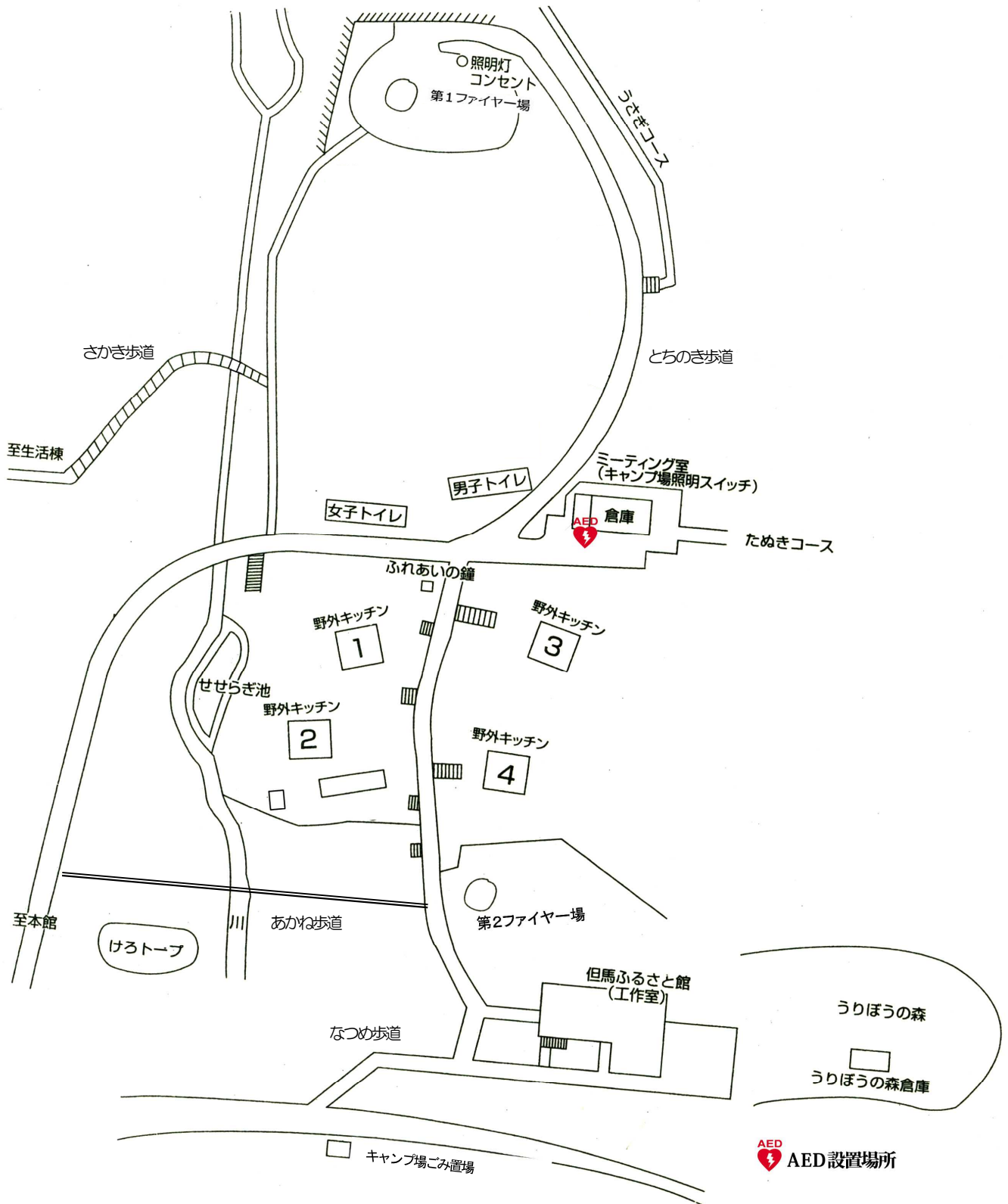


(2) 施設配置図





AED 設置場所

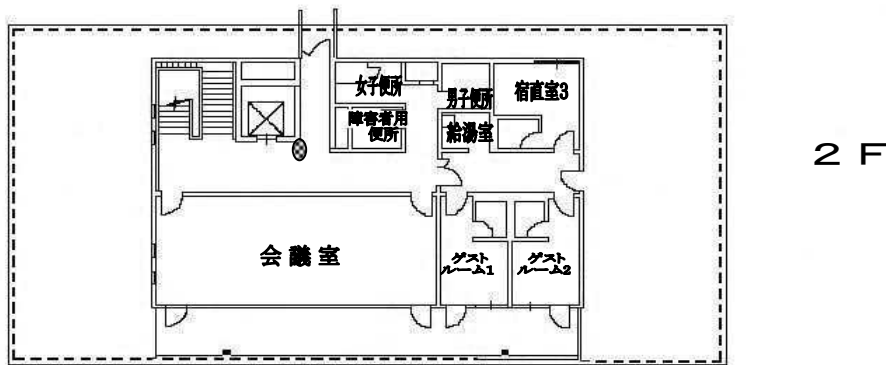
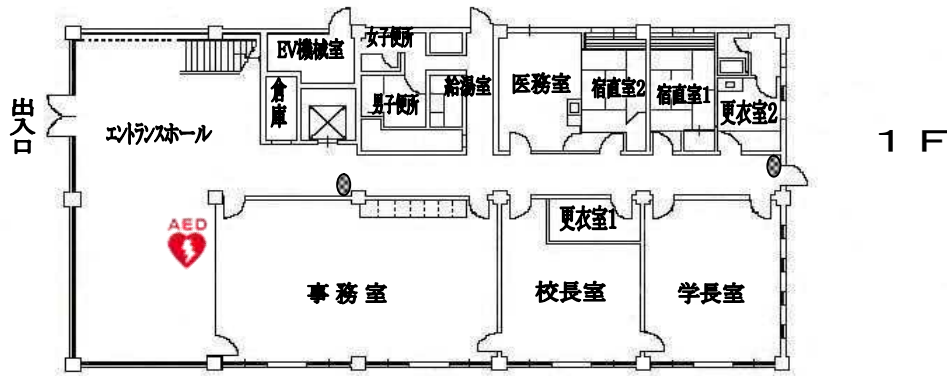
(3) キャンプ場配置図



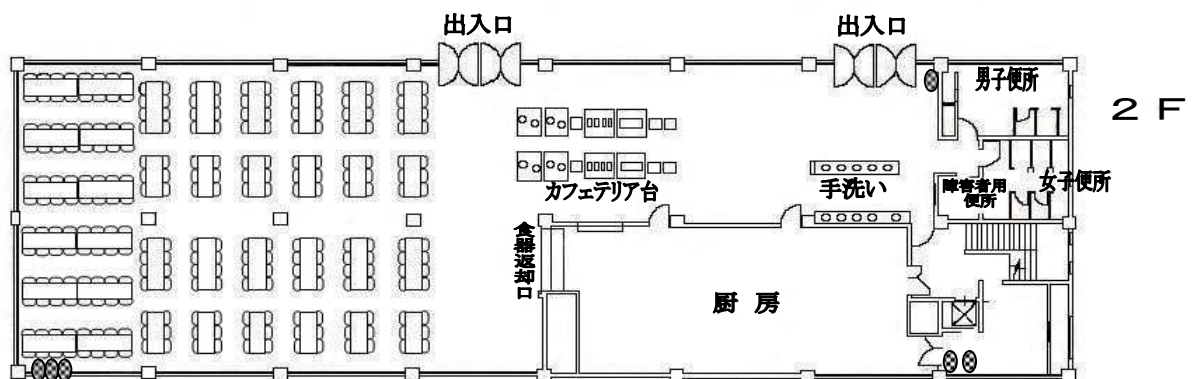
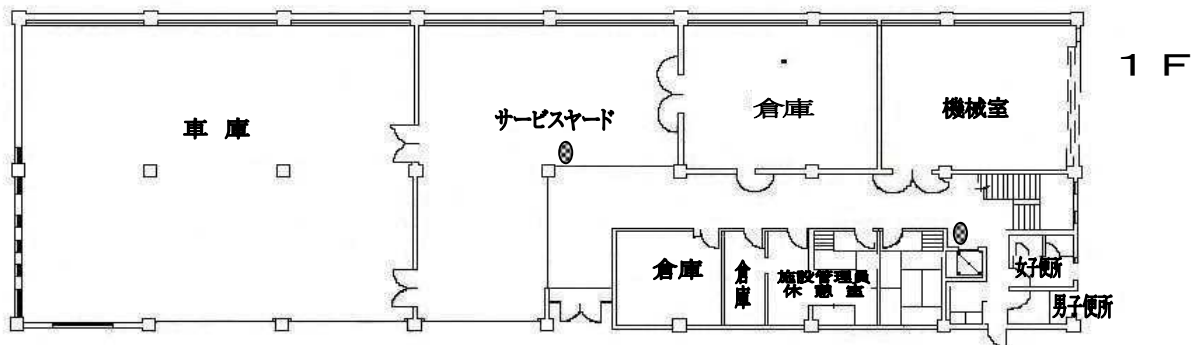
(4) 建物平面図

 消火器設置場所
 AED設置場所

本館

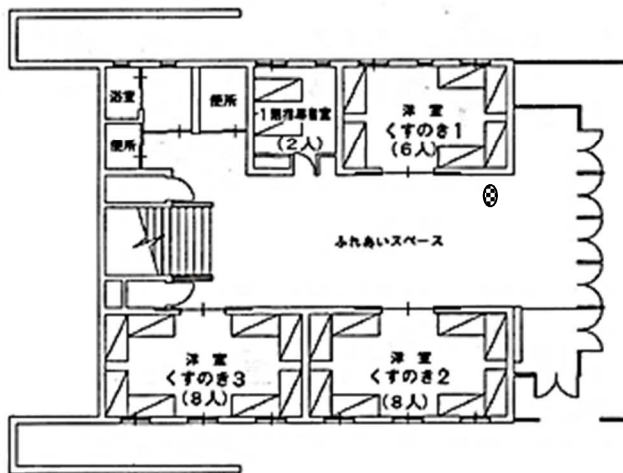


食堂棟

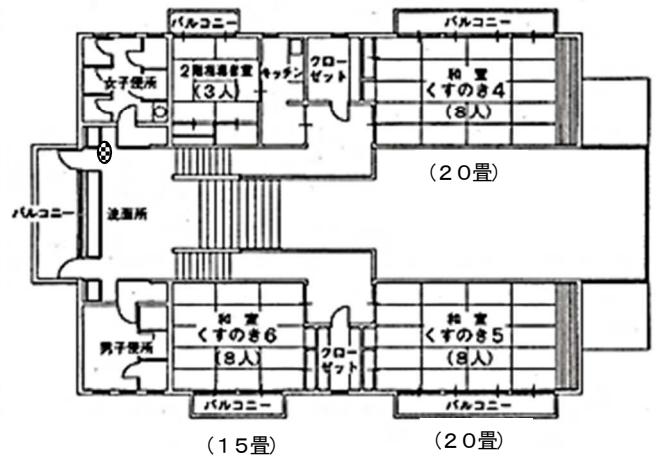


生活棟 (くすのきの館)

1F

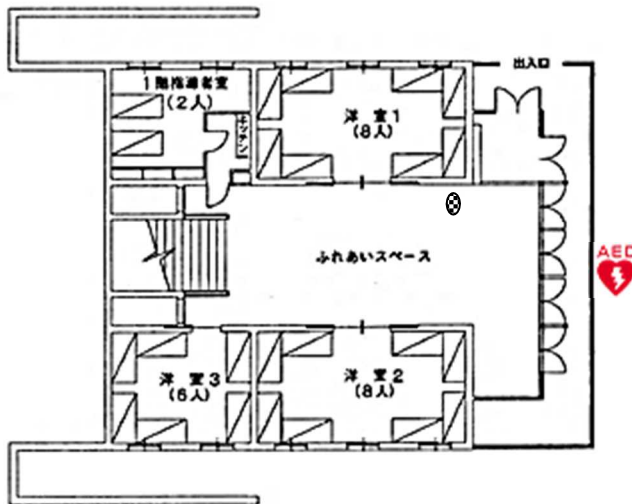


2F

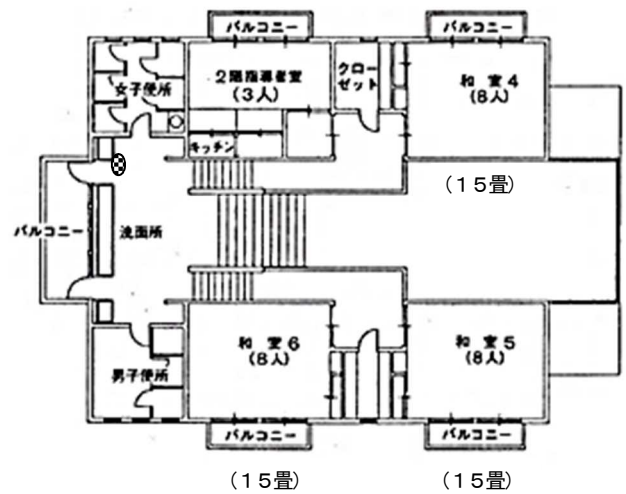


生活棟 (ひのきの館、とちの館、さくらの館、すぎの館、まつの館)

1F



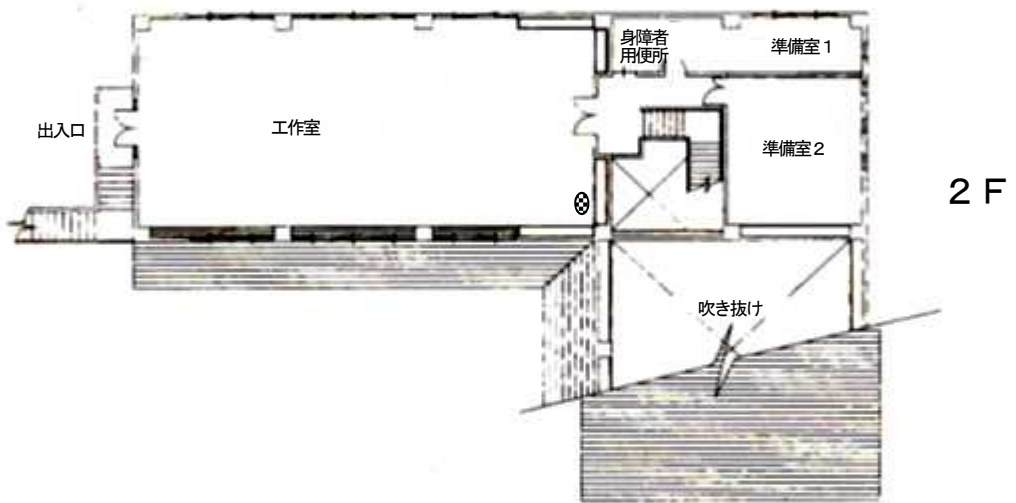
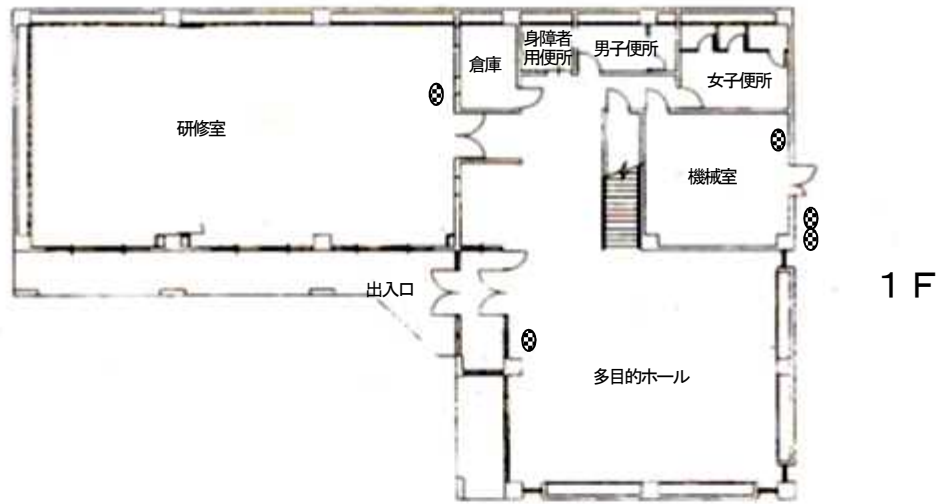
2F



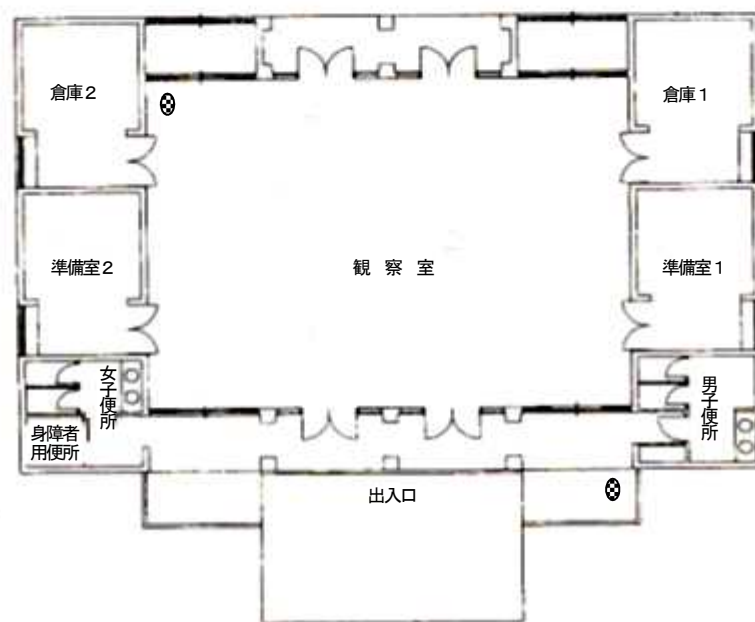
☉ 消火器設置場所

AED
⚡ AED設置場所 (さくらの館のみ)

但馬ふるさと館（工作室）

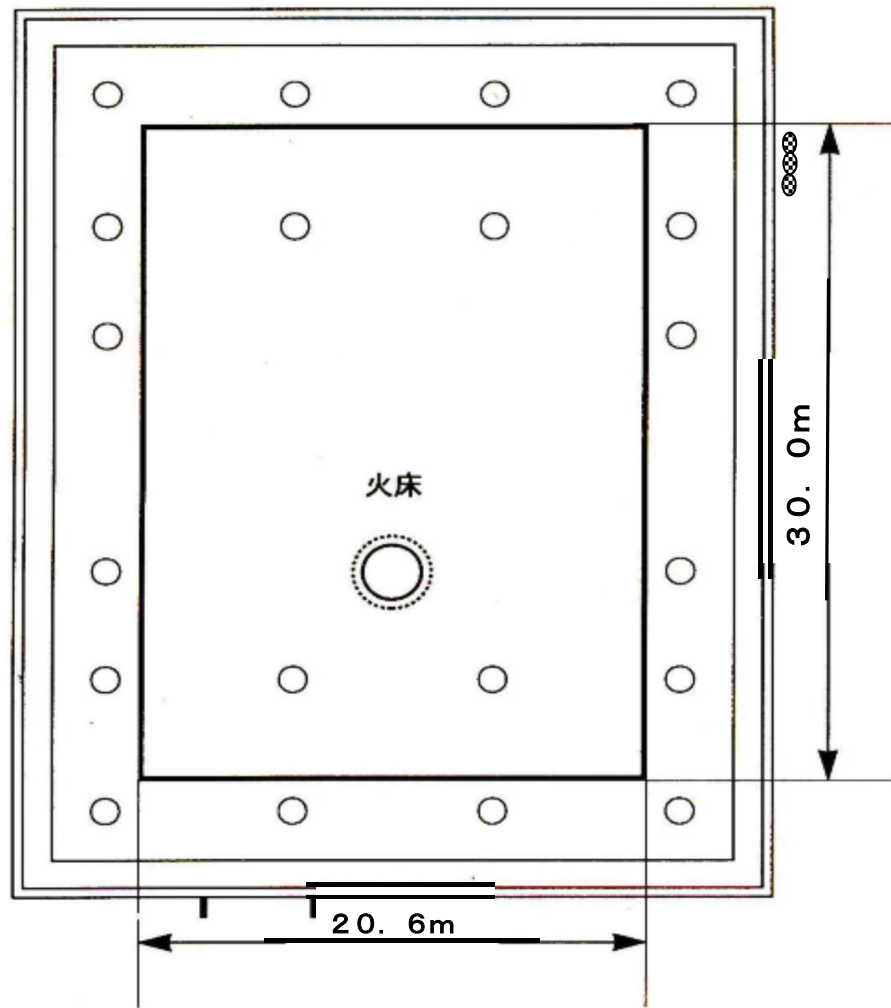


自然観察館

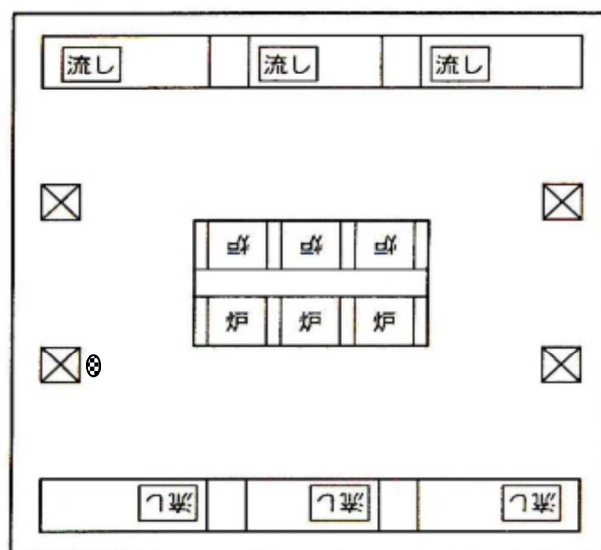


☉ 消火器設置場所

大屋根広場



野外キッチン



⊗ 消火器設置場所

10 内線電話番号

夜間(21:45以降) 緊急連絡先 内線308

場 所		番 号	場 所		番 号
本館1階	総務課	303	自然観察館		336
		304			
		318	生活棟	1 階	311
	(くすのき)1		2 階	312	
	指導課	306	生活棟	1 階	321
			(ひのき)2	2 階	322
		307	生活棟	1 階	331
			(とち)3	2 階	332
	宿直室1 (宿直)	308	生活棟	1 階	341
	宿直室2	309	(さくら)4	2 階	342
医務室	310	生活棟	1 階	351	
本館2階	会議室	313	(すぎ)5	2 階	352
			生活棟	1 階	361
			(まつ)6	2 階	362
			但馬ふるさと館2階 工作室		370
浴室棟1階	はきかえ スペース	323	但馬ふるさと館1階 多目的ホール		371
浴室棟2階	さんとうの湯 (女子更衣室)	324	キャンプ場・ミーティング室		372
	はさまの湯 (男子更衣室)	325	森のスポーツ広場倉庫		380

1 1 交通案内図



兵庫県
南但馬自然学校
HYOGO KENRITSU MINAMI TAJIMA SHIZEN GAKKO
Nature Education Center



交通案内



自動車利用

- 神戸から 約2時間30分 (中国自動車道～播但連絡道路～国道312号線～竹田城下町交差点約2km)
- 西宮から 約1時間50分 (中国自動車道～舞鶴若狭自動車道～北近畿豊岡自動車道～国道312号線～竹田城下町交差点約2km)
- 三田から 約2時間00分 (中国自動車道～舞鶴若狭自動車道～北近畿豊岡自動車道～国道312号線～竹田城下町交差点約2km)
- 加古川から 約1時間15分 (舞鶴若狭自動車道～北近畿豊岡自動車道～国道312号線～竹田城下町交差点約2km)
- 加古川から 約1時間30分 (加古川バイパス～播但連絡道路～国道312号線～竹田城下町交差点約2km)
- 姫路から 約1時間00分 (播但連絡道路～国道312号線～竹田城下町交差点約2km)

J R 利用

- JR播但線 竹田駅から 約3km (徒歩45分)
- JR山陰本線 和田山駅から タクシー約15分